



菊武学園フラッシュニュース

穏やかな春の空のもと、学位記授与式・卒業式・卒園式が行われ、7つの学校で約900名が巣立つ

名古屋産業大学・名古屋経営短期大学

3月15日、令和5年度合同学位記授与式（名古屋産業大学第25回・名古屋経営短期大学第60回）が体育館で行われ、大学院生2名、学部生191名、短大生（未来キャリア学科・子ども学科・健康福祉学科）70名の卒業生263名が社会に巣立っていきました。

名古屋産業大学・名古屋経営短期大学の高木弘恵学長からは「社会全体が急速に変化していく中においても、人に親切にする愛情の気持ちや、相手を思いやる心を忘れず、どんなときも幸せを感じられる人生を歩んで欲しい」というメッセージが贈られました。

また、午後に名古屋マリオットアソシアホテルに会場を移して、卒業記念パーティーが行われました。パーティーではお楽しみ抽選会や、お世話になった先生方への花束贈呈などが行われ、終了後も友人同士やお世話になった先生方と記念写真を撮影するなど、学友との別れを惜しんでいました。



(学位記授与式)



菊華高等学校

2月29日、令和5年度第60回卒業証書授与式が体育館で行われました。卒業生262名の新たな旅路への門出を祝福し、心に刻まれる瞬間となりました。

式典では、感動的なスピーチや心温まるエピソードを交え、卒業生たちが日々の学校生活を振り返りながら話すその表情からは、次の世界への夢と明るい希望を感じることができました。そして、先生方から贈られた温かい言葉が、卒業式に感動と感謝の涙をもたらす場面もありました。これまでの日々が結実した喜びと感慨は言葉に尽くしがたいものでした。

式典後、多くの方からお祝いの言葉をいただき、生徒同士でも思い出を分かち合いました。皆様の温かい支援と励ましによって、卒業という日が実現しました。卒業生の皆さん、保護者の皆さん、そして教職員の皆さんに心から感謝を申し上げます。



(理事長式辞)



(卒業証書授与式)

菊武ビジネス専門学校

3月2日、令和5年度第75回高等課程卒業証書授与式がウィルあいち（名古屋市中区）で行われました。大きく成長した姿を見せてくれた卒業生187名は、これからそれぞれの道へと進んでいきますが、3年間の思い出や仲間たちとの絆を胸に、新しい道へ力強く羽ばたいてほしいと願います。今年度の卒業生は5割を超えて学園内の学校に進学するため、時折頑張っている姿を見守っていききたいと思います。

また、3月4日、令和5年度第47回専門課程卒業証書授与式が1号館で行われました。40名の卒業生が高等課程から4年間過ごした学び舎から旅立っていきました。

鈴木悦子校長からは「人生の中にある楽しいこと、悲しいこと、つらいこと、すべてを受け入れ、喜怒哀楽のある豊かな人生を送ってほしい」と最後のメッセージを送りました。



(高等課程・卒業証書授与式)



(専門課程・卒業記念写真)

名古屋ウェディング&フラワー・ビューティ学院

3月14日、令和5年度第29回卒業式がANAクラウンプラザホテルグランコート名古屋（名古屋市中区金山）で行われ、色とりどりの袴に身を包んだ118名の卒業生が巣立っていきました。

同じ場所で2年前、真新しいブラックスーツに身を包んだ皆さんを新入生として迎えたのが、つい昨日のこのように思い出されます。模擬結婚式やショーにクラス一丸となって取り組み、スポーツ大会や文化祭を心から楽しみ、大変だった就職活動を乗り越え、2年間の在学中にたくさんの経験を積んで大きく成長してくれました。

そして、少し遡ること2月27日から3月2日まで最後の研修旅行で東京ディズニーリゾートへ行き、ディズニーキャストの皆さんの素晴らしい接客術やサービス精神を学びつつ、クラスメイトとの最後の思い出づくりもできました。

4月からはそれぞれの道へ進むこととなりますが、いつでも先生たちは卒業生の皆さんの幸せと活躍を願っています。



(卒業証書を手記念撮影)



(卒業までの最後の研修旅行)

菊武幼稚園

3月15日、令和5年度第55回卒園式が講堂で行われました。うぐいす組29名、つばめ組29名、合わせて58名が修了証書を受け取りました。

参列された保護者の皆さんが見守る中、園児たちは担任の先生から名前が呼ばれると、元気よく返事をしつつ、池本厚園長から卒園証書が受け渡されると、少し緊張した面持ちで受け取っていました。そして、マイクの前で自分が将来なりたい職業を発表すると、暖かい拍手が講堂中に響いていました。感極まって泣いてしまう卒園児もいて、素晴らしい卒園式となりました。

終了後、園庭で教職員が作った花道を親子で通り、温かい拍手に見送られて、卒園児と保護者の皆さんとの別れを惜しんでいました。卒園児の皆さんにとって、元気いっぱい、楽しい小学校生活になりますように願っています。



(お別れのこぼ・卒園の歌)

稲葉保育園

3月28日、令和5年度卒園式・修了式が行われ、15名の年長児が巣立っていきました。

「卒園式まであと〇日」と書かれた日めくりカレンダーを見ながら、小学校へ行くのを楽しみにする気持ちと、皆でお別れするのが寂しい気持ちが半分ずつの子どもたちでした。式当日は、一人一人の子どもが主役になれるようにと作ったレッドカーペットの上を歩いて、豊田久美子園長から卒園証書を受け取り、その後大好きなお父さん、お母さんに保育園で一番楽しかったことを堂々と発表していました。

今年の稲葉保育園の卒園児は7つの小学校に分かれて進学します。新しい環境に慣れ、元気いっぱいの小学校生活を送ってもらいたいと願っています。



(卒園式)



(卒園記念写真)